

## オフィスにおじゃま

## 第2回～ほたる企画 田中 久美子さん



ほたる企画の  
オリジナル  
キャラクター  
「ほた郎」です！



前回から始まりましたこのコーナー。第2回は、3階階段上がってすぐのオフィス、ほたる企画さんです。代表田中久美子さんからお話を伺いました。

田中さんは、豊中に長くお住まいですね。

**田中** そうですね。豊中に住んで20年になります。服部、北桜塚、今は本町です。

その間ずっと、会計のお仕事をされていたんですか？

**田中** 会社員として働いていた頃は、経理事務。次に、リクルートで編集の仕事。で、退職してから、会計事務所に勤めたり、在宅で会計の仕事をしてきました。

でも、会計の仕事だけやってきた訳じゃなくってね。ある時お客さんから売り上げの相談を受けて、でも、私は税理士の資格を持っていないから、そういう面での相談はお受けできない。それでも、何かしてあげたくて、「じゃあ、簡単なチラシでよかったら作りましょうか」ってチラシを作ったんですね。ちょうどパソコンが出始めた頃だったし、編集の経験もありましたから。そうしたら、「田中さんのチラシのおかげで売れたよ！」って言ってもらえて。それを聞いて「楽しい！」って思ったんです。

ほたる企画さんが掲げている「個人商店応援」のきっかけですか？

**田中** そうですね。大きな会社の経理だと、全体が見えなかった。けど、個人商店だと、その家庭の事情も含めて、全部見えるんですね。「4月に子どもが高校に入るからお金かかる。設備投資、どうしたらいいでしょう？」なんて。チラシをつくるとか、売り上げアップのアドバイスをするとか。そういうソフト面での応援が楽しいと思ったんです。

イベント企画をしようと考えられたのも、何かきっかけが？

**田中** 市民劇団に入って舞台照明をやったり、舞台技術講

座に参加したりしていましたが、豊中市の伝統芸能館で1年、ホール担当として働いたことが大きかったですね。

このホールは、低価格で利用できるということで、「ずっとこんなこと習ってきたけど、一度舞台に立って、人前でやってみたい」という一般の方の発表会にもよく使われていたんです。おばあちゃんが「こんな発表したいんだけど」と相談にこられて、じゃあ、こういう風にしたら舞台できれいになりますよ、なんてアドバイスして。発表会の後「ありがとう」って言われると嬉しくってね。そこでの経験が大きな自信になったし、「あなたも嬉しい 私も嬉しい」、そんなイベント企画の仕事がやりたくなったんです。

田中さんのいろんな経験が繋がって、ほたる企画誕生に結びつくんですね。そして、とよなかインキュベーションに入居されて。

**田中** いつかは豊中で事務所持ちたいなと思っていて、応募前(5月)にインキュベーションセンターにお伺いしたんですね。「秋ぐらいにでもって考えているんですけど」と言うと、「その時に部屋はないかもしれませんよ」と奥田さんに言われて。締切り間際に応募しました(笑)。

このセンターが蛭池公民館だった頃、市民劇団で7年利用していたんです。私にとっても馴染みの場所で。だから、「あそこに戻ったの」と知り合いに言えるのも嬉しいですね。

最後に、ほたる企画さんが大事にされている言葉があるとお聞きしたんですが。

**田中** 「笑顔、親切、地域密着、人は財産」!

田中さんそのもの、のような気が…(笑)。

ありがとうございました。

.....

ご実家も個人商店だったという田中さん。「小学生の頃から電卓をたたいてお手伝いしてました」だそうです。そんな子どもの頃の体験も、今の田中さんに繋がっているんだな、と思えたお話でした。

ほたる企画

電話 06-6840-5656 FAX 06-6840-5678

E-mail hotarukikaku@tcct.zaq.ne.jp

## ご近所さん紹介コーナー③

今回は、センターお隣の「酒屋 たるや」さんです。



店長の垂谷（たるたに）さん。  
「男前に撮ってや！」

「酒屋はやっぱり酒おかんとね。酒（日本酒）が売れんようになったけど、やっぱりね」北摂で有名な「呉春」（池田市）や摂州能勢（能勢町）が上段に並べられていました（上右写真）。呉春はやはり人気だそうです。



レジ前に並ぶ  
地元の日本酒！

「東京から来た人が送ってくれ言うて、お店に来はってね。向こうにはないからね」「呉春も昔は表に並べられへんかった。仕入れても、お得意さんの分しかなくってね。大量生産されないからね。決まった数しか入らない。今は、こうして並べている。日本酒を飲まなくなってきたからね。でも、地元の酒を地元で売らんとね」

現在は立ち呑みスペースがありますが、昔は、商品が並んでいるところで、お客さんが一杯飲まれていたそうです。おじさん達がコップ片手に一杯飲んでいて、そこに子どもがお使いに来たり、おかしを買いに来たり。おじさんが子どもに「お使いか？」なんて話しかけたり。お話を聞いていて、私が子どもの頃、近所にあった市場の酒屋さんを思い出して、懐かしくなりました。

地元のお酒を地元のお店が売る。そして、地域の人たちがそこに集う。お話を伺って、「地域密着」を大事にされていることがよくわかりました。

(株)たる谷酒店

豊中市蛍池中町3丁目9-22 電話 06-6852-4866

※とよなかインキュベーションセンター南隣り

## 前回(9/29)のランチ会報告

稲田真善さん（大阪大学大学院工学研究科研究生）がゲスト。当インキュベーションセンターのロゴマークをデザインしてくださった方です。完成にいたるまでの過程についてじっくりお話をしました。今のロゴに決まるまで、たくさんの方のデザインを書いてくださったのは驚き！稲田さんからも、「みなさんどうして起業されたんですか？」という質問が飛び出し、参加していた入居者のみなさんから、それぞれの起業理由をきかせていただく、という予想外しかし、楽しい展開にもなったランチ会でした。

## 入居者ニュース

**スローライフさくら**...福祉用具レンタル・販売、介護保険住宅改修を承っております。電話 06-6840-2255 までお気軽にどうぞ。URL <http://www.e-sakurasaku.jp/>

**ほたる企画**...イベントプロデュース、個人商店応援の事業展開中。お問合せは電話 06-6840-5656 まで。

**イタリア生活文化交流協会**...10月25日(火)イタリア家庭料理教室、11月24日(木)銀細工講座、12月クリスマスコンサートを予定しています。詳しくは電話 06-6844-8787 まで。HPが新しくなりました。ぜひアクセスください。URL <http://www.sabina-net.jp/>

★(有) **e スローライフ**...旅行業法に基づく旅行業や国際交流事業、スポーツに関するマネジメント事業やイベント企画などを承ります。電話 06-6858-0104 まで。

★**mway68**...小規模サイト向けの低価格のホームページ作成、また、更新が簡単なホームページの構築を承ります。メールアドレス [info@mway68.com](mailto:info@mway68.com) までお気軽にどうぞ。

## センターからのお知らせ

10月以降の予定

ランチ会...10月26日(水) 11月10日(木)

起業家研究会...10月25日(火)午後7時より。吉田悟さん(さかい新事業創造センター 通称S-CUBE <http://www.s-cube.biz/> インキュベーション・マネジャー)にお越しいただき、S-CUBEの人々について話していただきます。

第3次入居者募集中...10月19日(水)午後2時より応募説明会開催します。申し込み締切りは10月21日(金)午後5時まで(郵送の場合は10月21日必着)。詳しくは<http://www.toyonaka-incu.com>まで



とよなかインキュベーションセンター

◆発行◆とよなかインキュベーションセンター

〒560-0033 豊中市蛍池中町3-9-20

TEL: 06-6840-1955 FAX: 06-6840-1922

URL <http://www.toyonaka-incu.com>

E-mail [info@toyonaka-incu.com](mailto:info@toyonaka-incu.com)